



たけのご通信



2013年 秋号 NO.10

7月の参議院選挙は、皆様方のご支援をいただき、参議院においても与党で過半数の議席を獲得することができました。昨年暮れの衆議院選挙以降、野党の抵抗はねじれている参議院が主戦場になっており、今夏の参院選での「ねじれ解消」は当面の最大目標でありました。

しかしながら、ねじれ解消は目的ではなく、あくまでも手段です。真の目的は、衆議院・参議院で過半数を確保した我々が、3年3ヶ月の民主党政権の間に失われたわが国の国益を取り戻し、もう一度日本に自信と活力を復活させることです。

もう言い訳はできません。我々は一つ一つの課題に最適な解を見つけ出し、着実に実行していくしかないので。衆参で与えられた過半数の議席は次の参議院選挙まで「黄金の3年間」と言われることもあります。私は自民党に与えていただいた、そして日本に与えられた「最後のチャンスの3年間」だと考えています。

野党は与党の足を引っ張ろうと、マスコミは与党の失点を見つけてやろうと、あの手この手を繰り出してくるでしょうが、我々は真にこの国に必要なことを国民に真摯に語り、ぶれることなく実行する。それが我々に与えられた使命であるとの自覚と責任感を持って、今後の政権運営にあたっていきたいと思います。引き続き、皆様方の叱咤激励を賜りますよう、よろしくお願ひします。



参議院議員
渡辺 猛之



大野泰正 参議院議員誕生

おめでとうございます!!



候補者		得票数	
当	大野 泰正	自	500,580
	吉田 りえ	民	218,074
	鈴木 まさのり	共	115,503
	加納 有輝彦	幸	17,893

今回、定数が2から1に減った岐阜県選挙区ですが、不安を微塵も感じさせない戦いぶりで見事当選をものにされました。

県議会議員時代の同僚でもある大野先生と国政でともに活動できるのは、頼もしいかぎりです！

参議院でのパートナーとして、力を合わせて取り組んでまいります！

岐阜羽島駅の大野伴睦先生像前に、安倍総理大臣をお迎えしての演説会にて。

猛暑の中、1300人もの方々にお集まりいただきました。



←8時を過ぎるとすぐに当確が発表されました。水産会館の選挙事務所に詰めかけた皆さんと、バンザ〜い！



Facebook ページを開設しました！「いいね♡」をお願いします。
<https://www.facebook.com/takeyuki0418>

～3年間を振り返って～



— 当選証書授与式の写真です。国会議員になって、一番やりたかったことは？

自分に与えられた使命は、地方に元気を取り戻すことだと思っています。昨年暮れの衆院選以来、たしかに地方

でも景気の「気」は上向いてきたように思いますが、実感としてはまだまだです。

先日、岐阜県の商工会青年部の会合に出たとき「アベノミクスで景気が良くなったと思う人」と手を挙げてもらったら、50人くらいの参加者のうち4人でした。「良くも悪くもなってない」という人が約9割。「円安による原料高などで、どちらかという悪くなった」という人が4人でした。これが現実だと思います。

消費税の問題も含めて、これからの3年間というのは地方にとってとても重要な時期だと思うので、より現場の声を伝えていけるように努力していきたいです。

— こちらは、初登院したとき。

実際に国会にきて、想像と違ったことや、悩んだことはありましたか？

県議会で15年お世話になって国会に出させていただいた自分にとっては、県議会と違ってとにかくスケジュールの決まらないことが戸惑いでした。



できれば平日の地元行事にも出席したいのですが、「明後日、本会議あります」「明日、委員会が開催されることになりました」と急に決まることもあり、なかなか平日の地元行事を入れられないことに随分悩みましたね。



党の部会にて発言→

永田町での
渡辺たけゆきは...



牧野たかお議員
(静岡県選出)

どんなに緊張する場面でも周りを和ませる特技を持ち、個性やアクが強い人たちが多くなかで、誰とでも親しくなれて信頼を得てしまう特異な存在です。

そのうえ歌の上手さは参議院議員のなかで1、2位を争うエンターテイナー。

政務全般に熱心に取り組む姿勢には、頭が下がります。支援者の皆様、これからも渡辺先生の応援をよろしくお願い申し上げます!!

牧野たかお

— 任期の折り返し地点までできましたが、これまでで嬉しかったことや悔しかったことなど、印象に残っていることは何でしょうか。

当選したときは、「いっぺんやらせてみたらいい」で誕生した民主党政権の野党としてのスタートでした。国会に行ってすぐにわかったのは「民主党めっちゃくちゃだな」ということ。

翌年の3月に東日本大震災が起こり、私も何度か被災地を訪ねましたが、未曾有の大災害から一向に復興の光が見えない被災地を目の当たりにするたび「なんでこの大変な時期に自民党は与党じゃないんだ」というのが、一番悔しかったことですね。

先の参議院選挙で、自民党は衆参ともに公明党さんと過半数を獲得することができました。もちろん復興にしても、消費税にしても、TPPにしても



青年局メンバーでの福島視察

も容易な課題じゃないことはわかっていますが、3年間じっくり取り組んで「100点満点じゃないけど、でもやっぱり自民党だな」と言ってもらえたら嬉しいと思うので、精一杯がんばっていきたいと思います。

— これからの3年間で力を入れたいことや決意を!

まずは、この3年間に種を蒔いてきた「小規模企業基本法」を早い時期に成立させたいです。

それと岐阜県のことを考えると、東海環状の西回りや東海北陸の4車線化、あるいはリニアの開通を見据えた県土づくりなど、まだまだやらなければならない課題はたくさんあります。

一方で、国際社会においては、財政の健全化や外交面で日本がどのようなスタンスを取るのかが注目されるでしょう。折り返し地点を過ぎたこれからの3年間も現地現場主義で誠心誠意取り組んでいきたいと思っています。



自由民主党

渡辺たけゆき国会事務所 担当：鈴木
100-8962 千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 325号室
電話 03-6550-0325 FAX 03-6551-0325
QRコードはこちら▶

